

特定非営利活動法人 皆生ライフセービングクラブ

皆生ライフセービングクラブは、日本トリアスロン競技発祥の地・鳥取県米子市皆生で、1999年1月に設立されました。2004年3月には特定非営利活動法人(NPO法人)を取得し、夏季だけでなく年間を通じて様々な活動により地域に根ざしたライフセービング活動を展開されています。現在は社会人中心に70名を越すメンバーで活動が行われています。

皆生海岸では、海水浴シーズンとなる7・8月を中心に皆生温泉海水浴場の監視・救助活動、清掃活動を実施するとともに、近隣の小中学校等を対象として水難救助に関する講習会等も行われています。



【皆生温泉海水浴場海開き 安全祈願】



【海水浴場安全監視】



平成28年実施



平成29年実施

【海岸清掃活動】

※掲載写真は団体より提供を受けています。